

【“生活者データ・ドリブン”マーケティングセミナー主催】

AI が買物を代行する時代、ブランドはどう選ばれるか？ 導入で後悔しない「エージェンティックコマース」の 実践的 AIO・データ戦略とは

9/29(火) 16:00～ オンライン開催



博報堂DYグループ主催 生活者データ・ドリブン・マーケティングセミナー

博報堂 D Y ホールディングスは、博報堂 D Y グループ各社で実施しているセミナー情報を“生活者データ・ドリブン”マーケティング通信にすべて掲載、さらに博報堂 D Y ホールディングス主催のセミナーとして“生活者データ・ドリブン”マーケティングセミナーを実施しております。

今回のタイトルは「AI が買物を代行する時代、ブランドはどう選ばれるか？ ～導入で後悔しない『エージェンティックコマース』の実践的 AIO・データ戦略とは～」。

生活者に代わって AI が情報の検索・比較から決済までを代行する「エージェンティックコマース」が普及する現代において、企業の競争優位性を左右する最大の鍵は「AI に選ばれる」ための戦略的なデータ設計です。

検索行動がキーワードから AI との対話へと急速にシフトする中、次世代に向けたコマース戦略とブランド体験の再設計の重要性は一層高まっています。

本セミナーでは、AI 導入で後悔しないための「エージェンティックコマース」に焦点を当て、これからの時代に求められる実践的な AIO (AI 最適化) とデータ戦略の方法論を紐解きます。

はじめに、株式会社博報堂 コマースコンサルティング局 エージェンティックコマース領域 担当部長の吉田より、エージェンティックコマースの最新潮流や海外事例といったマクロな視点を解説するとともに、企業がまず取り組むべき診断や戦略策定の第一歩をご紹介します。

続いて、株式会社 HAKUHODO DY ONE オウンドソリューション本部 本部長の平林からは「生活者の『AI 検索』利用実態と AIO (AI 最適化) の最新トレンド」をテーマにお話しします。利用実態データに基づくオウンドメディアの具体的な AIO と、課題解決に向けた診断・コンサルティングのアプローチを解説します。

最後に、同じく株式会社 HAKUHODO DY ONE EC マーケティング本部 本部長代理の毛利より「Amazon の次世代 AI 『Rufus』がもたらす未来」と題して、Amazon の対話型検索モデル「Rufus」の登場による購買体

験の変化や、自社商品が次世代 AI アルゴリズムと付き合っていくための視点について、博報堂 D Y グループの提供するサービスと併せてお話しします。

次世代のコマース戦略やマーケティングの高度化を模索されている企業のご担当者にとって、大きなヒントとなる必見のセミナーです。

■ 開催概要

タイトル 「AI が買物を代行する時代、ブランドはどう選ばれるか？ ～導入で後悔しない「エージェンティックコマース」の実践的 AIO・データ戦略とは～」

主催 “生活者データ・ドリブン”マーケティングセミナー

日程 2026 年 9 月 29 日(火) 16:00 ～ 17:00 予定

形式 オンライン(Zoom ウェビナー)

料金 無料

参加方法 事前申込制

詳細 <https://seikatsusha-ddm.com/seminar/17002>

■ このセミナーはこんな方におすすめです

- AI によるマーケティング環境の変化や、海外におけるデータ活用の最新潮流について知見を深めたい方
- データ起点のマーケティング高度化を目指す宣伝・マーケティング部門の方
- データ基盤構築を担う情報システム・DX 推進部門の方
- 自社の「1st パーティデータ」の活用や拡張に課題を感じている方
- プライバシーに配慮した「外部データ連携（データコラボレーション）」の最新事例を知りたい方お客様の「本音」や「隠れたニーズ」を、AI を活用して引き出したい方

■ 申込締切

2026 年 9 月 28 日(月) 12:00

<https://seikatsusha-ddm.com/seminar/17002>

上記 URL よりお申込みください。

後日、ご登録いただいたメールアドレスに視聴 URL を送付します。

※競合他社等からのお申込みの場合はご案内ができないこともございます。

※お申込み多数の際は、抽選とさせていただきますことがございますこと、ご了承ください。

■ プログラム ※本プログラム内容は変更となる場合がございます。

1. Agentic Commerce ONE が導く、AI に選ばれる買物体験のつくりかた
2. 生活者の「AI 検索」利用実態と AIO (AI 最適化) の最新トレンド
3. Amazon の次世代 AI 「Rufus」がもたらす未来

■ 登壇者



吉田 敬

株式会社博報堂

コマースコンサルティング局 エージェンティックコマース領域 担当部長

システムインテグレーター、マーケティング会社を経て、2013 年博報堂入社。

流通/小売、自動車、消費財メーカー、通信/メディア、保険等様々な業種を対象 DX 構想（オムニチャネル化戦略・OMO 戦略）及び統合デジタルマーケティング戦略を策定。そして、戦略実現のためのマーケティングプラットフォーム導入、オウンドメディア再構築、PDCA スキーム策定（マーケティング業務プロセス改善）等の実行フェーズまで従事。現在は、エージェンティックコマース領域をエンドツーエンド（End-to-End）で支援する「Agentic Commerce ONE™」を博報堂 D Y グループ横断チームで推進。



平林 孝仁
株式会社 Hakuhodo DY ONE
オウンドソリューション本部 本部長

デジタルマーケティング歴 20 年。SEM、SNS 等の広告を中心とした営業～広告以外のソリューション領域の担当（SEO、SNS、データ等）を歴任。

自社のインバウンドマーケティング立ち上げをおこなう等、BtoB 領域の担当実績も豊富。

現在は、オウンドメディアの領域全般のコンサルティングを担当。

※オウンドソリューション本部について

クライアント企業の事業成長を支援するため、AIO、SEO、UI/UX、コンテンツマーケティング、Web サイト構築を統合したオウンドメディア戦略を提供し、持続的な成果創出を実現することをミッションとする本部。



毛利 崇之
株式会社 Hakuhodo DY ONE
EC マーケティング本部 本部長代理

2018 年に Amazon ベンダー事業会社に対する Amazon 内広告活用を軸とした販促支援組織の立上げ。

現在では組織の提供サービス領域を拡張し、Amazon 商品ページ改善、楽天市場出品者支援など、プラットフォームフリーで広告/非広告関係なく EC モールマーケティング全般をサポート。

博報堂 D Y グループ各社の持つ EC 領域のアセットを統合提供する事業体、“HAKUHODO EC+”に参画。

2025 年からは社内における AIO を専門とする研究開発組織である ONE-AIO-Lab にも所属。

■ “生活者データ・ドリブン”マーケティングセミナー について

クライアント企業にとって興味関心の高いデータドリブン・デジタル領域を中心に、博報堂 D Y グループで取り組む“生活者データ・ドリブン”マーケティングの各種ソリューションや、マーケティング DX・メディア DX の最新事例などについて、専門家や実務リーダーが詳しく解説するセミナーを無料開催しています。

Web サイト：<https://seikatsusha-ddm.com/seminar/>

セミナーに関するお問い合わせ

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

“生活者データ・ドリブン”マーケティングセミナー事務局 sdm-seminar@hakuholdings.co.jp